

事故・故障等発生報告書

令 03 量研 (那) 002
令和 3 年 4 月 7 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

住 所 茨城県那珂市向山 8 0 1 番地 1
事業所名 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
核融合エネルギー部門 那珂核融合研究所
氏 名 所 長 栗原 研一
(公印省略)

原子力施設周辺の安全確保及び環境保全に関する協定第 17 条の規定により，原子力施設等の事故・故障等の発生について次のとおり報告します。

発 生 年 月 日	令和 3 年 3 月 29 日(月)
発 生 場 所	那珂核融合研究所 JT-60 整流器棟整流器室
件 名	那珂核融合研究所 JT-60 整流器棟整流器室における火災 について (第 1 報)
状 況 原 因 対 策 環 境 へ の 影 響	別紙のとおり

注) 図面及びその他の説明資料を添付すること。

那珂核融合研究所 JT-60 整流器棟整流器室における火災について（第 1 報）

1. 発生（確認）日時：令和 3 年 3 月 2 9 日（月曜日） 1 5 時 7 分頃
2. 発生場所：那珂核融合研究所 JT-60 整流器棟整流器室（非管理区域）
（図 1、2 参照）
3. 事象の分類：事業所敷地内（非管理区域）における火災
（原子力施設周辺の安全確保及び環境保全に関する協定書第 17 条 1 項 4 号）
4. 概要
令和 3 年 3 月 2 9 日（月曜日）、那珂核融合研究所 JT-60 整流器棟整流器室において、1 5 時 7 分頃、超伝導コイル電源（EF1 電源）の交流接地断路器からの発煙を確認した。
5. 事象の時系列：
火災発生からの主な時系列を以下に示す（時系列：表 1 参照）
 - （1）令和 3 年 3 月 2 9 日（月曜日）
 - ・ 1 5 時 7 分頃 整流器室で火災確認（発災現場：写真 1、2 参照）。直ちに現場にいた関係者は消火器を用いて消火活動を開始。
 - ・ 1 5 時 1 6 分 119 番通報。
 - ・ 1 5 時 2 5 分 自衛消防発災現場到着。
 - ・ 1 5 時 2 6 分 公設消防発災現場到着。
 - ・ 1 5 時 3 3 分 公設消防により鎮火確認。延焼はなしと判断。
6. 環境への影響等：
 - （1）環境への影響
本火災に伴う環境への影響はなかった。
 - （2）放射線被ばく
作業員、職員等の被ばくはなかった。
 - （3）人的被害
作業員、職員等の負傷はなかった。
 - （4）物的被害
物的被害は EF1 電源の交流接地断路器の焼損及び接続ケーブルの断線であり、それ以外の被害はなかった。
7. 施設への影響
発災建屋を含み、一般建屋及び放射線管理区域のある建屋に影響はない。
8. 原因：
 - （1）直接的な原因
現在調査中。

(2) 間接的な原因
現在調査中。

9. 再発防止策

原因が判明次第、その結果に応じて適切な措置を講じる。

以上



図1 発生場所

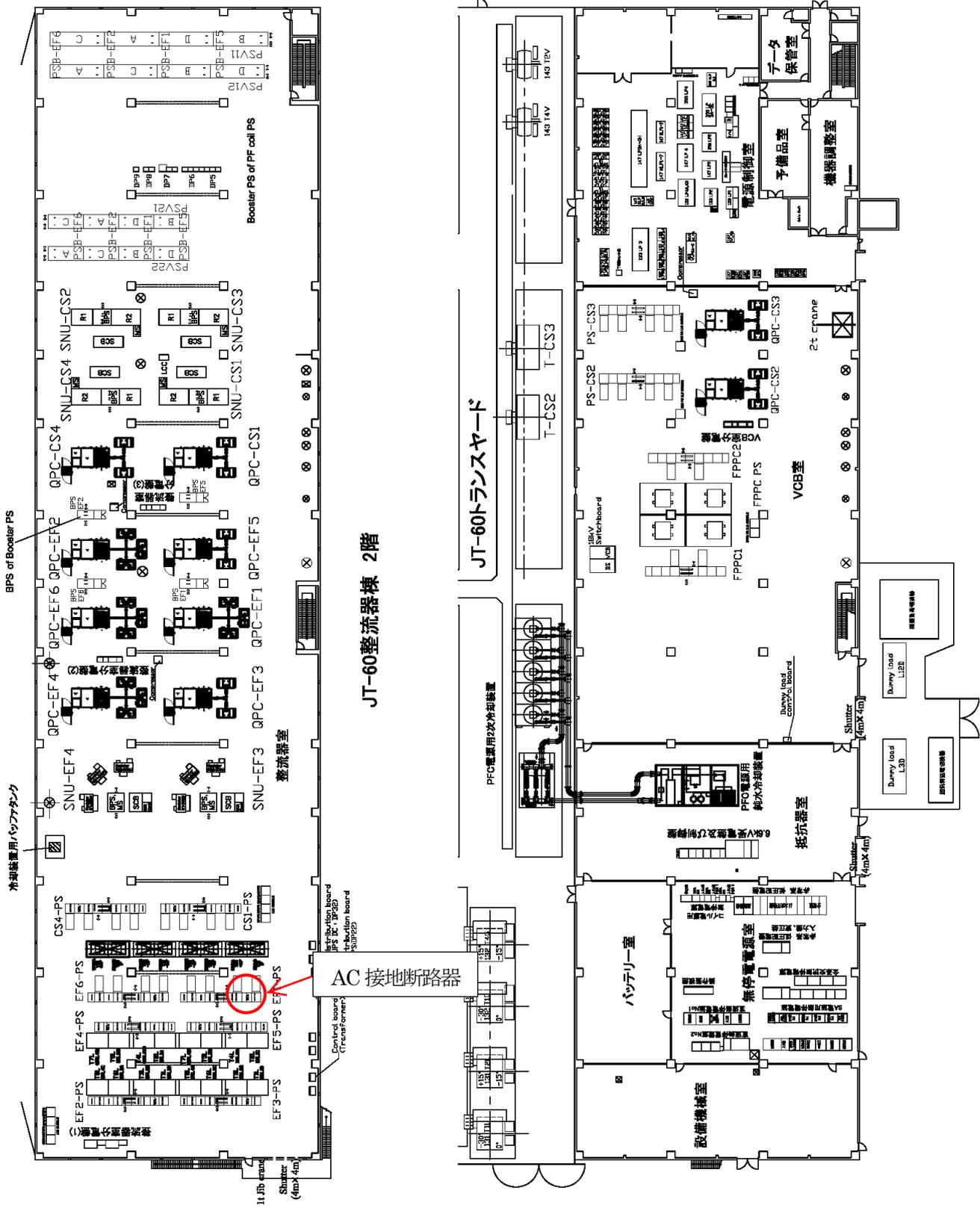


図 2 発生場所

表 1 時系列（令和 3 年 3 月 2 9 日）

日 時	内 容
15:07 頃	発煙発生
15:13	構内緊急通報
15:16	119 番通報
15:16	非常体制設定
15:20	事故現場指揮所設置
15:24	現地対策本部設置
15:25	自衛消防発災現場到着
15:26	公設消防車現地到着（4 台）
15:28	公設消防車現地到着（1 台）
15:33	消防による鎮火確認
15:34	第 1 報発信
15:41	警察車両到着
15:56	第 2 報発信
16:03	プレス対応班 出発
16:48	プレス対応追加情報班 出発
16:55	第 3 報発信
16:56	警戒体制へ移行
16:56	事故現場指揮所解散
17:53	第 4 報発信（最終報）
17:58	プレス発表開始
18:05	第 4 報発信（最終報） 差替版 ※図面印刷不具合のため
18:15	警戒体制解除
18:31	プレス発表終了
18:43	現地対策本部解散
18:43	機構対策本部解散



写真 1 : 発災現場写真

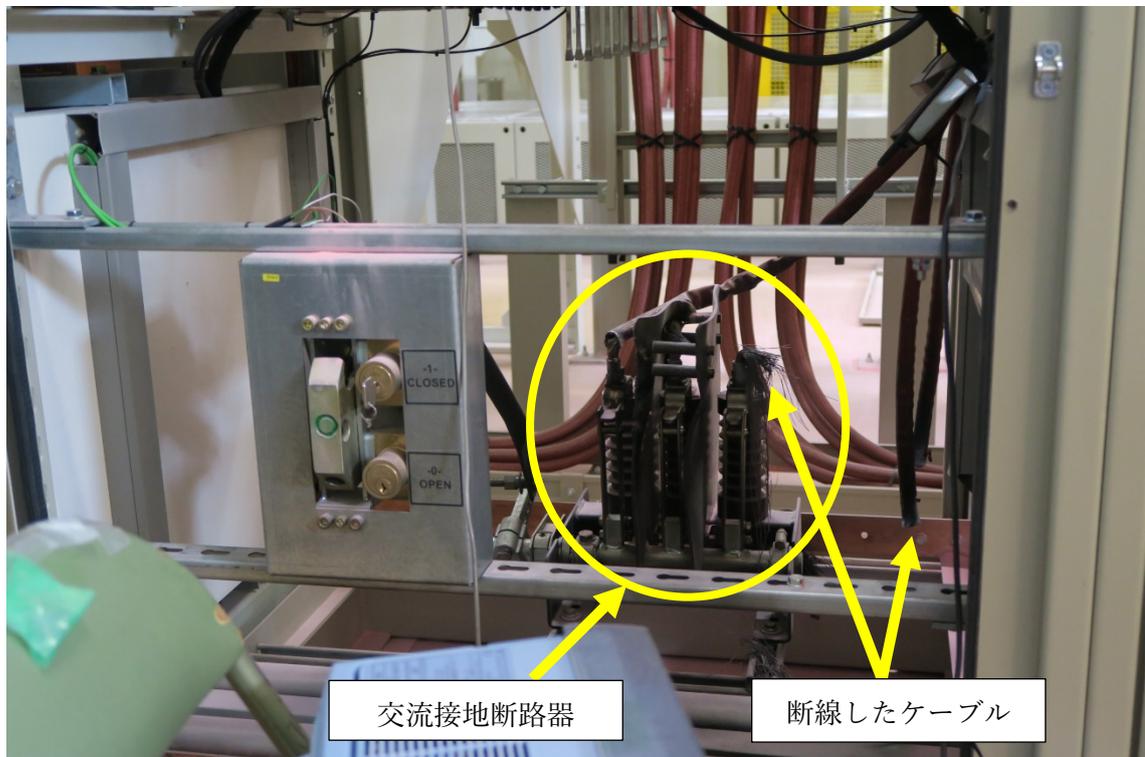


写真 2 : 交流接地断路器と断線したケーブル